

# 第12回Harima Blue-One(HB-1) 1型糖尿病患者友の会 会報

## <実施日>

2023年11月25日(土曜日)15時00分～17時00分

<対象>1型糖尿病患者とその家族

<会場>加古川中央市民病院きらりホール



## <実施内容>

- ・会長、副会長、監事 挨拶
- ・医療スタッフによる講義
- ・グループフリーディスカッション
- ・情報提供

**患者さん・ご家族  
総勢42名の方がご参加されました**

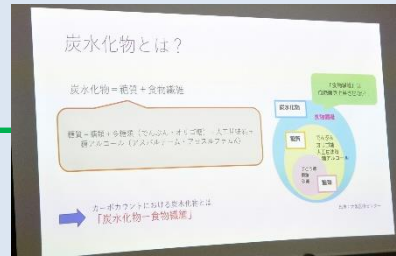


## <講義内容>

司会 たてやクリニック 楯谷三四郎先生



播医師



### ①加古川中央市民病院

糖尿病・代謝内科 播悠介医師「1型糖尿病治療の進歩」

### ②加古川中央市民病院

友田早紀管理栄養士「カーボカウントについて」



友田管理栄養士

播医師からの講義で1型糖尿病治療の目覚ましい進歩を学ぶことが出来ました。

患者さんご家族にとっては、希望の光ではないでしょうか。

友田管理栄養士からは、基本的なカーボカウントを学ぶ機会となりました。カーボカウントについてご興味持たれた方は、診察時にお伝えください。



## グループディスカッション

①インスリンポンプ②恋愛・結婚・妊娠・出産③就職・学校

④カーボカウント⑤フリー⑥趣味・スポーツなど

テーマ別にグループに分かれ、自由に話し合いを行いました。

## グループディスカッションの様子



- ・インスリンポンプのグループでは、実際にポンプを使用している人、興味がある人を中心にディスカッションをしました。
- ・恋愛、結婚、妊娠、出産のグループは、女子が多く集まり、お互いの今ある悩みや質問などを情報共有し、笑い声が多くきかれました。
- ・1型糖尿病を発症し間もない患者さんのご参加もありました。  
グループトークに加わったことで、先輩1型糖尿病患者さんの療養行動に対し、学びを得る機会となり、「もう少し広い心で、日常生活と向き合えばいいのだな」と、考えるきっかけになったようです。
- ・みなさま、各グループで話しが盛り上がっていた様で、今後は患者さんやご家族のグループトークに時間を多くとってよい印象でした。



患者会創設者 永田医師も来てくれました！

アンケートで今後、糖尿病の病名がどのような名称に変更となっ  
たらいいか？ 以下のご意見がありました！

- ・ランゲルハンス機能不全
- ・膵ホルモン機能不全
- ・ブルーアイランド(ランゲルハンス島を由来して)
- ・タイプ1、タイプ2などと分けて欲しい



第13回Harima Blue-One(HB-1)  
1型糖尿病患者友の会  
2024年度も計画中ですΣ(・ω・ノ)ノ！